

Block 1 4期

テュートリアル課題 5  
「レポーター」

2000



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意下さい。

TWMC BLOCK1-4

April 2000 微生物学免疫学教室 内山竹彦

## シート1

恭子、凜子、禎子、倉子が教室で話しをしている。恭子と凜子は双生児で顔がそっくり。禎子と倉子も双生児であるが、顔はあまり似ていないし、身長も少し違う。

恭子：わたしと凜子は皮膚を移植しあっても、落っこちないで着きそうね。

禎子：私たちは落っこちそうね。(同意を得るように倉子を見る)

倉子：たぶんね。

## 【抽出を期待する事項】

- ① 主要組織適合抗原クラス I, クラス II 分子の機能
- ② 一卵性双生児と二卵性双生児間のHLAの違い
- ③ 移植免疫
- ④ 免疫担当細胞としてのリンパ球T細胞とB細胞

シート2



凜子：ところで、移植の邪魔をするリンパ球って、どこで発育するんだっけ。

禎子：ほら、あそこよ。変なところよ。

倉子：人の死~~の~~で難しい問題があるけど、そこ~~の~~組織ではリンパ球にも込み  
入った事情があるって本当なの？

禎子：だから恭子ちゃんと凜子ちゃんはお互い皮膚移植をしあっても落っこ  
ちないけど、私と倉子では落っこちるのね。

恭子：同時に、皮膚とか心臓とかが問題なく私たちに付いているのも、その  
ためよね。

ポツポツと雨が降り出した。夕立。

【抽出を期待する事項】

- ① 胸腺でのTリンパ球の成熟
- ② 胸腺内でのTリンパ球の選択と抗原特異性のレパートリーの形成
- ③ apoptosis
- ④ 個体間のMHCクラス I やクラス II 分子の違いによるTリンパ球レパートリーの違い
- ⑤ 自己抗原応答性T細胞の排除

シート3

禎子：ときどき自分の組織が自分のリンパ球で攻撃される病気もあるって聞いたわ。

倉子：最初からそんな恐ろしいことは無いように決めておけばよかったのよ。

(と、不条理な生体反応に少し憤慨したもの言い)

恭子：そんなこと言ったら、バーネット先生にしかられるわ。

凜子：試験で零点にされたりしてね。

遠くに響く雷鳴。

【抽出を期待する事項】

- ① 自己抗原を認識するT細胞やB細胞の排除
- ② 自己免疫病
- ③ Burnetのクローン選択説